譯日本記程

中

和書門 類
二五二四二 號
九七 函
九 架
三 冊

内閣文庫
和書 類
二五二四二 號
三 冊
九 架
一八四 函

内閣文庫		
番號	和 25242	
冊數	3 (2)	
函號	184	243

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan

江戸ゟ大坂迄之湊附

武蔵

一 武州江戸川湊今杉其外迄浅瀬満有
七八合五百石積以上之船荷舟ニ而江
不残出船之義即ち木川其外ニ船浮
日和次第より永代浦河口へ参る船
六間之洲澪有相田洲澪有之
一 神奈川湊総出共内海之沖

一 此邊ハ常ニ不寄神名川より本牧
浦川まての間桜木戸猿島と呼ふ小
湊あり猿島の沖ニ明神との瀬有
至洲瀬ニ而此地より本牧桜木戸猿
島の者とも申る所風ニ而不見廣之り
大るの所ニなりまひそ付来らし大船
出入ハ油断なく大るにて之る
要なり

相模

一 本牧浦河洲湊江ニ而広さ二町程深さ
出来斗り東請沖ニ鯉ヶ場瀬外のき不
まて不目当なりありとて洲広くを
河しての湊とハ不登り船ニ而揖なし下
船ニ而も面揖ニ而乗き内ニ入る深川より浦河
まて海上指二而小風ニ而聴

一 日当二湊津湊深さ二三丈斗り湊ニ
而有ル城ヶ島嶋あり洲島の東面より

入る事也船ハ東風ニ而走り出候へハ右ゟ面楫ニ
乗る入と云事ニ而出来申候　城ヶ嶋と地の間ゟ
出候へハ内海ハ左ゟ入り申候間城ヶ嶋
を見立三崎江入る浦海より出る松尾
崎の方ニ見ある是ハ風ニ吹よせ松尾崎と三崎
と東風ニハ穂浦川より走り是迄五里

一同国網代津湊江ハ広さ壱丁程深さ
五丈計り戌亥請沖ニハ出候へハ右ゟ面楫
ニ乗入る沖の懸り場ニ大船何程も一つ

執

一同国宮田津湊江ハ広さ弐町深さ弐
丈五尺ハ有之沖ニ懸り場吉戌亥請
大船百艘計り懸る

一同国油壺津湊江ハ広さ壱丁半程深
さ五丈計り沖ニ懸り場吉戌亥請大船
弐三百艘計り懸る

一同国江の嶋津湊舟懸り不宜

一同国長名崔　小舟懸る

伊豆之

一 同国網代津湊口之広さ三丁程深さ四尋斗り沖之嶋ハ不言大船百艘斗り可有丑寅請

一 右隣 網代 同宮田 同油壷 口之嶋

此名所 伊豆之網代

一 右之所ハ不及之湊入海有大船二三艘可有之

帯之右順風不記

一 同国外浦津湊口之広さ壱町深さ或ハ五尋斗り卯辰請沖ニ有之有り元揖ニ寄入る大船口五拾艘掛る大風ニ波高く悪敷湊之登り船ハ外浦ニ右之所を見立可申候事ニ候

一 同国洲崎津湊口之広さ弐町斗り深さ五尋斗り船数二千艘斗りかゝる口之外波之右有り湊之入るたゝ之を元揖に寄き可申候事ニ候右此外ハ之地も沖も事ニ候

一 同国下田湊ハ広さ三丁余り深さ五丈
斗り常ニ大船弐百艘斗り掛り沖ニ嶋り
嶋吉島有り湊ノ内ニ犬はしり
と云ふ瀬あり外海不穏ニ而よろしくあり町
並付下田より左右者根岩瀬崎といふ地より
三町程沖より洲浸して大抵ハ凪浪ハ勝
内かをいふ者不三崎より下田を小風志
穏

一 同国長津呂湊ハ広さ半丁程深さ

五丈斗り常ニ凪ニハ両船よろしくあり地方
左右者根沖よみこ本と云ふ小島有り大船
弐百艘繫留下田より此湊ハ小凪志ハ穏

一 同国西から洲湊ハ広さ五町斗り深さ
三丈程左右ニ寄よろし関戌をに遠大船五百
艘斗り繋る沖ニハ櫓ヶ場洲浪洲ニ至ル自然
有の内海志けよ風ニて此所長津呂へ寄
冬ハ大西よりも浪高き故下り船共此湊へ入る
事の法して此所より先かちと云ふ山有り下り無

此方れも入江ニ而同国下田より海上五里程
沖より辰巳之風ニ悪敷

一 同国岩地湊口ニ而広サ廿間程深サ壱丈余
西請口ニ而者人有リ取楫ニ而重キ入ル大船廿艘
程沖より掛ル沖ニかゝり場吉からす候辰巳
風ニ悪敷小船ハ沖ニ悪し高根より壱里

一 同国田子湊口ニ而広サ弐拾間余深サ壱丈
沖ハ南請口ニ而沖ニ田子島と云ふ大ちく有り
取楫ニ而重キ入ル大船何程も懸ル沖ニ而懸り
場悪しく南風ニ而何しても岩地より辰巳之風ニ悪敷

一 同国阿ら里湊口ニ而広サ拾間程深サ壱丈
沖り東請大船何程も懸ル沖ニ而掛ル場悪し
有之内ニけ不残田子より海上壱里半田子
より辰巳之風ニ悪敷

一 同国土肥之浦之内ニて大船何程も懸ル大
船ニても不成西南請ニ而阿ら里より海上二里
辰巳風ニ悪敷

一 同国戸田津湊口ニ而広サ弐十間沖より西請深サ

三丈大船何程も一円ニ有沖之懸り場南東
之風ハ懸り場悪し冬之内西北沙悪し出帆より
南風吉ニ而薩摩海上二三里
一 江之浦洋湊沖合二三里程入海口之広さ三町
程沖之懸り場吉大船何程も懸ル所田ケ小瀬
之大気之南風吉小瀬より西風ニ而薩摩
一 同国我入道川湊口之広さ壱町程深さ満潮
ニ壱丈余ハ南東大船六七拾艘懸ル干潮ニハ
荷舟懸りまで右船入不申同国之内何方ニも不

一 播州之浦ハ底よし風吉ニ而薩摩海上二三里
一 同国三保之湊之内東南大船何程も懸ル也我
入所ハ亥子之風ニ而薩摩海上七里
一 伊豆山岩地 同田子 同何まで 出肥 同 戸田 駿
河沼之浦 同 衆入所 同 三保
右之八ケ所入海有大船

遠江

一 横須賀川湊出河浜にし大舟一つも入舟にて出
入る駿河三保より出る御前崎之浦にてそれより三
保より御前崎まてハ浅瀬にて風吉にハ御前崎
より横須賀ハ三宿にて風吉

一 同国大天龍小天龍川湊二ツ何も浜にし
大船荷舟ハ十五石舟入不自由

一 同国新居川大川舟入なし

一 同国今切船渡出湊二三百石積船出入
右之遠州之湊ハ船掛り不自由成

一 渥海之舟常に二三百石積船出入自
由にハよらさるもあり

参河

一 竹浦ニ舟掛り無之所

一 中山出湊遠浅船掛り吉

一 同国大濱湊舟かゝり吉

一 同国前芝之湊船掛り吉但し遠浅大船不
自由

一 同所三谷湊船懸りよし
一 同国形原ニ船懸り吉
一 同所西浦湊船懸り吉南風悪し
一 同所佐久ノ嶋北湊南風悪し

尾張

一 乙川　半田　成岩
右三ヶ村共浜沿沖より凡百弐拾丁斗り
但し船懸りよそ悪し

一 同所大井片湊東北風ニて船懸り吉小
風ニ而悪し但し潮時ニ構ハす是より深
湾之廿五里
一 同所師崎辰巳吉西小南風ニ而船懸り吉東
辰巳風ニ而悪し構ひ場吉岸源是より志摩
之鳥羽へ十七里伊勢之大湊へ九里桑名へ
拾六里同所野田へ拾六里
一 同所須佐湊南東吉西小晴ニて船懸りよし東
南ニて悪し但し底浅大風ニて皆之内毎

をり不申候

一 同国鍋沢湊小口東南いなさ吹ニハ船
掛り西風ニハ沢浦之方海上壱里沢島の
未申之方ニ而鍋浦有り長三町横弐町ニ而山
有り

一 同国東瑞西瑞式浦南東ニ候但し沢川瀬満ニ
時ハ舟ニ出入有

一 同国大野川湊西ニ候式川大瀬満ニ候ハ大
舟一艘も船ニ而ハ小瀬ニハ入り不申海ハ元浦ニ
て舟をり不申候川ハ長サ廿八丁余横ハ広サ
凡五十間計り深さ凡七八尺

一 同国勢田東申清瀬干ハ満時拾三丁余干上り
伊勢之内ニ而十里同く白子ヘ拾四里同津ヘ
十七里同く松坂ヘ廿一里同く大湊ヘ廿五里半
志摩の鳥羽ヘ二十八里半

伊勢

一 桑名川湊口ニ而広サ壱丁余深サ口ニ而五丈位をり

まて二三百石積之舟ハ潮時より入る東浦ゟ
より宮ゟ日風志摩海上七里

一 同国白子津湊深さ弐丈斗り大船何程も通
る沖之懸り場吉潮の満干ニよる構間之内
卯辰之志州懸りし桑名成云之風志摩

一 同国津 不分明

一 同国大湊川湊口之広さ半丁余深さ満潮ニ
六七尺大船六七拾艘掛る沖之懸り場吉不
請宮之内志州より二の宮より津より成云之風

志摩

一 三河中山 同大浜 同吉浜 同三谷 同形原
同家奈 同 佐久島 尾張 乙川 同大井 同師
崎 同 篠島 同 須賀 同 東鳥羽 同 西鳥羽 同
大野 同 野田 伊勢 桑名 同 白子 同 津 同
大湊

右弐十ケ所之湊入海ニ而渡海之大
船不苦故不記

志摩

一　鳥羽津湊前ニ島有二方より入ル深さ五
丈斗り東ハ遠沖ニ掛り場悪し大舟何程も
数ル能き湊なり伊豆へハ下田より鳥羽の
間左ニ列浦ニ崎ある洲崎沖へ壱里程續へ
ある遠見横須賀ニ川口ニ渡一里程沖へある
乃底よそふんなすす登り能なる故大山とも
鳥羽へ入るにはまた飛島見え洲崎鳥羽より
壱里斗り沖にあり常燈有り伊豆へ下田名

一　鳥羽より海上五十五里安乗ニ而志摩參へ
掛伊良子崎より鳥羽へ十三里

一　同國安乗津湊口ニ而廣さ三丁程深さ廿五
丈斗り沖ニ而掛り場吉洲湊舟数り能し
大船何程も数ル風有る節者廻り兼り風
あきる故数ル口ニ而船上ニ二方浦崎ニ常燈
有り小船下田へ参る妻ニ内ハ式湊吉同國鳥
羽へ海上五里程ニ而志摩國

一　同國鳥羽湊口ニ而廣さ半丁斗り深さ弐

丈四五尺入辰巳之方大船百艘斗り懸る沖に
掛り場有り辰巳吉けに悪しく口の縄にたく
河り入船にては元楫に宜く日和見あ京より
此方大玉浦ハ是れある迄より麦の大潟地分
拾町程沖に廻り拾二三丁程ニ大島と小島
有りこを内船を泊る大玉浦より麦のは北
まて丑之風吉し麦のこれより日和やまり
浦ハ東風吉

一 同国津島浜湾同猫之内湊口ニ廣さ七八
丁斗り深さ五丈斗り沖ニ懸り場海深さ拾
自里有之ます南遠州賀分東風吉し穏

伊勢

一 さくら波湊口ニ廣さ五丁程深さ六丈程大船
何程も懸る沖ニ懸り場海深さ拾不自里
為ケ不ニ入口よさくらと云小湊ありさくらより
東之東程あり渡海ニ船五丁不へ左へ入ます
志摩ニ浜島より此不へ東風吉し穏なり相分

一 五ヶ所之湊之事

一 同国　小泉　あそふ　多しの下　も多り

右五ヶ所さくら壱里程ハ浦ニ而内此湊

何れも船懸りよし

一 同国本府津湊口ニ而廣さ壱丁程深さ五丈

計り南請大舟何程も懸る也是ハ内志けり

西播同国さくらへ東風志ゝ難

一 同国和津湊口ニ而廣さ壱丁余深さ五丈計り

大船何程も懸る東請本府より東風志ゝ

播

一 同国蒲浦津湊口ニ而廣さ壱丁計り口よ右之

二ッ有り此右之の左右を入る深さ五丈計り大船

何程も懸る南請也内志けよふ播同国古

和より此湊へ丑寅ノ方風吉同国五ヶ所より

湊之五里

紀伊

一 長嶋津湊口ニ而廣さ五丁程深さ五丈計り

一　大船弐三百艘掛る南請有て内志けに遠
口ニ而地より壱里計り沖に瀬有り洲崎に
木立伊勢ノ鉢浦より丑寅の風志ふ穏

一　同国二三浦津湊口ニ而広さ弐丁計り深さ二丈
計り東請船数何程も掛る口より入弐里程
有長瀬より東風志ふ穏

一　同国瀬ニ而かつら津湊口ニ而広さ壱丁計り深さ
四丈程小請大船何程も掛る口ニ而沖に瀬有
入船にて面構に至有て内志けに不構同国二
浦より北風志ふ穏

一　同国木てせ津湊口ニ而広さ五十間程深さ四丈計
り東請大舟百艘計り然る洲崎拾丁計り沖
に恩島と云ふ島有り木てせに海ニ而内引出来
のぼといふ湊有り瀬ニ而かつらより洲崎へ北
風志ふ穏

一　同国久慈津湊口ニ而広さ壱丁半程深さ五
六丈船数何程も掛る東請有て内志けに不
構沖ニ而然り場海深さ所ふ同国木てせより

小風志ゝ穂

一 同国大嶋大洋湊口ニ而廣さ弐丁程深さ三尋又洲船数拾艘程も掛る東ゟ請有之内志け又ハ様同西戌亥丑寅之風志ゝ穂

一 同国三崎口ニ而廣さ五十丁程東ゟ請深さ五尋洲有之内志け又ハ様出入ニ内首根と云ふ湊有り船懸吉

一 同国下崎浦湊口ニ而廣さ弐丁斗り深さ五尋洲り舟数何程も懸る東ゟ請有之内志け又不構み戌亥丑寅の風志ゝ穂

一 同国大浦り小浦り同浦ニ洋湊口ニ而廣さ拾町斗り南ゟ請深さ三尋斗り船数五拾艘斗り懸る浪立志け悪し何たしより丑寅の風志ゝ穂

一 同国野高川湊口ニ而廣さ壱丁程深さ四時ニより浅有辰巳請大浦りより丑風志ゝ穂出湊ニ宜しからず悪し

一 同国之屋さけ洋湊口ニ而廣さ半町程深さ弐

一 丈五尺東濱口ニ而大くへ乗り面梶ニ而出沖ニ出
乗り潮ニ而内掛り場不悪し湊ニ居船ニ而
より丑の風悪敷候

一 同国うらひ浦湊口ニ而広さ五十間程深さ弐丈
五尺、船数凡五拾艘程繋留る小湊ニ而内志ゆ
ニ悪し口の奥引ニ大く有り面梶ニ而出き入る浦
湊ニ候

一 同国太かつらかうらかうら浦内ニ小かつら湊右浦湊
口ニ而広さ半町余深さ二丈五尺計り大船何程も掛る

一 辰巳濱口ニ而島ニ潮有り浦島ニ而左右を入る浦
島の奥五十間程沖ニ大く二ツ有り一ツ島ニ悪し島
有りくへ有り大き一ツ島浸ニ有り有し内志ゆニ
不揃沖出り場海深き所ニ有り御座候ニ而より丑
の風悪敷候

一 同国気いし浦湊口ニ而広さ壱丁計り深さ五丈
計り大船弐三百艘程繋る東濱有而内志ゆ有り
不揃口ニ大くへあり面梶有り出き入る也つり
より北風悪敷候

一 同国浦上浮湊口ニて広さ三十町斗り深さ五六丈斗
船数何程も繋る東ハ法志ゆまニ構江の鼻より
出へあり西構より曲き入る口より奥へ壱里余あり
一 たいし浦上ニハ東風ニ不穏
一 同国ちかき川湊口ニて広さ壱丁程深さ潮満ニ六
七尺へ東表より出る者ニ悪し浦上よりちかきハ丑ハ風
ニ不穏伊勢路大方海深き故沖の釣り場有国
るとす
一 同国大嶋湊浦湊有り漁場西表深さ五六丈斗り
大船弐百艘斗り繋る嶋より五丁程地へ寄り
大磯と云ふ所あり大嶋よりたしなみの方壱里
程有り大嶋の内ニ繋る故嶋風悪し然り船繋
一 南ニ口より有る南口の中ニ小嶋あり左右を
一 有る大崎より志摩の安乗の方大王崎の先を
出る先より東の大嶋小嶋とて地より十町程も
沖へ十三町斗りニて鳴弐ツ所あり此内何れも船繋
まより なの知の妙法山をたてるちかきより北風ニ
一 穏

一 同国ましきの袋津湊口ニ而廣サ二町程深サ二丈
計り有之候而南請大船何程も懸る沖の懸り場
よりも有之内志けよき湊大湊より此方湊の内湾
と云ふ所なたは瀬戸ましく大船より二而まて辰巳未
穏

一 同国志だ湊口ニ而廣サ壱町程深サ二三丈計り辰
巳請上より大船何り入構よき船数二拾艘計
可掛る沖ニ懸り場より南志けよ悪しく船の
袋ニ辰巳の風穏

一 同国すさび津湊口ニ而廣サ壱町程深サ弐丈計り
辰巳請口より出崎より此南の湊よ船を入有之
弐百艘計り懸り沖の懸り場宜しくなれどもだ令
辰巳未穏

一 同国廣き川湊小船の出入有之

一 同国一江津湊口ニ而廣サ半町深サ弐丈計り南
請口より大船何り入廣サまて瓦な掛る所よく構よき入
船数弐千艘計り懸るすさびより辰巳の風穏

一　同所之坂川沖湊口広さ壱町深さ弐丈斗南
請より北へ向り船数弐千艘斗り掛る沖の見り
場ニ至有之内志け之時ハ辰巳の風ニ而難

一　同所留田袋沖湊口之広さ壱町深さ弐丈斗り
南請より北へ向り船数弐千艘程掛る沖の見
与場無し志けの時ハ無しみち川よりこれまて
辰巳風ニ而難

一　同所綱志らす沖湊口之広さ壱町程深さ五
丈斗り戌亥請大船何程も至る沖の見り場よし

一　此より浸の北へあり両揖より東きへ入る志けよ
ふ猿留田袋ニ而辰巳風ニ而難

一　同所田辺湊口之広さ半町斗り深さ五丈湖
の満干有ふ而し北へ有し辰巳ニ而け大船拾
艘入せしすさびより見て九里

一　同所本浦沖湊口之広さ半町斗り深さ壱丈
程南請より北へ向り大船拾艘斗り掛る沖の
見り場よし有之内志け之ふ猿田辺より辰巳
風ニ而難

一 同所矢倉之下洲湊口之廣さ壹丁程深さ五
丈計り南請にて地より續るはへ有り面楫
にて乗込入る大船弐三百艘掛る沖之泊り場は
みなと志けあらて本島より辰巳風志け強
一 同所下南洲湊口之廣さ半町計り深さ二三丈程
未請にてたくへあり大船二拾艘計り掛る沖に
掛り場より泊し不り申す志け悪し矢倉下より
辰巳風志け（津カ）強
一 同所日高利湊口之廣さ壹丁計り深さ五六尺
辰巳請にてたくへ在之沖の掛り場よし湊の満干
一 而考下南ヶ辰巳志け強
一 同所日井洲湊口之廣さ壹丁半程深さ五丈計
南請日井と小浦との間地より十町程沖にたくへ
有り洲はへの内小舟にて入る日井に入るまて面楫
にて乗込き船数何程も入る沖の掛り場よし湊の
内浦他に不構日高より辰巳志け強田辺より洲
迄道法十二里
一 同所小浦洲湊口之廣さ十町程深さ二三丈余南

湊日井と唱名して大く同はへなり西構よ宜き
入る大船何艘も掛る沖の懸り場よりして内
志けよふ様日井々辰巳風悪敷候
一 同国由良浦湊口にし広さ三町斗り深さ弐丈斗
南湊大く哥へし船数何艘も掛る沖の懸り場
よりしての内志けよ不様小浦より由良まて辰
巳風悪敷候
一 同国三川浦湊口にし広さ半町深さ弐丈南湊沖
よあしら島と云ふ嶋あり兆島にし左右を通る大
船百艘程掛る間にし内志けよふ様由良より
辰巳風悪敷候
一 同国衣奈浦湊口にし広さ五十町程深さ壱丈四
五尺西湊は人家へ哥へし大舟百艘斗り掛る名の
内志けよ不様と云ふ佐いより南風悪敷候
一 同国湯浅浦湊口にし広さ七十町余深さ壱丈斗
東湊沖よ島あり嶋にし左右へ大くあり
大舟何程も掛る沖の懸り場よりして内志
あるふ様ひろ々巳の風悪敷候

一　同国大隅州奥ニ下ノ浦と云ふ湊有り口ニして廣
さ五町程深さ四丈計り地より半町程沖ニ
岩有り此ニ大舟有りて右構ニ至き入る商賈船
数何程も繋る留し内志けニは二つまてす湯浅へ
風志穏

一　同国夜代州湊口ニして廣さ五十程深さ四丈計り
商賈大舟有りし船数何程も繋る留し内志け
ニ不構下浦より巳の風志穏

一　同国和泊山川湊口ニして廣さ弐十程深さ満潮ニ
七尺計り大く有りし商賈船数百艘計り繋る
沖ニ繋り揚なし間ニ内志けニは不構夜代ヶ
巳ノ風志穏

一　同国かた州湊口ニして廣さ弐町程深さ三丈計り
商賈大舟在之し大舟何程も繋る留し内志けニ
二つまてす西志方悪し和泊山より東風
志穏

一　同国小島州湊口ニして廣さ壱町半程深さ弐丈
計り商賈大舟在之し大舟百艘計り二つてヶ沖の

掛り場より西之内而志けに寄り同国加田へ
南風志ゆ猶同国大島より海上拾四里

和泉

一 谷川小船出入

一 同国境増ヶ子島と云ふ津湊ロ之広さ弐拾間斗り深さ満潮ニ五六尺大船一ツも船ニハ出入之早く内ゟ淡路江小島より海上拾弐里南風志ゆ猶

右者江戸より摂州大坂迄之湊付大坂より瀬戸内長崎迄之分別帳ニ記す

長門

一　下関津湊口にて広さ拾丁程深さ廿丈計り東請
豊前国田浦に而瀬有り面楫に当る南志
あるに悪しく下関にて内に船溜いさきと云ふ湊有
是而者も船繋り有りいさきより小瀬へ出る二
小瀬戸有り潮早し潮時考へて乗るべし長
門にて前に大瀬戸と云ふ有り潮早し浅く岩浦と
云ふ有く是より元楫に当る瀬まで板といふ
有くあり面楫に当る壱つより奥へ向津浦

まで秋冬は船渡海の時節に内外波立て
西風強き故也

一　同国地の内より津湊口にて広さ拾丁計り深さ
廿丈沖出入東請大船百艘計り繋る所也内志
けよふ様

一　同国豊浦津湊口にて広さ十四五町深さ弐丈計り
西請地への入口に大船四五艘繋る所有り下関より
辰巳風悪し

一　同国犯中口にて広さ三丈計り西請口にあり

面構ニ乗入る方ハ内志けニ一ヶ年の内ニ者大船何
艘も繋る是ハ西より辰巳ハ風当穏不宜より拾
八里
一 同国ひのうら津湊口ハ広さ壱丁程深さ壱丈斗
干潮ハ入出し大船百艘斗り繋る 沖より
南風当穏
一 同国油谷津湊口ハ広さ二町斗り深さ二丈斗
干満潮口ハ丈ハ入出し大船何艘も繋るあるなり
より南風当穏

一 同国大茂不台浦下関より二十五里
一 同国せんさき津湊口ハ広さ二十斗り深さ二丈
満潮ハ入出し大船何艘も繋る方ハ内志
けニふ捧油谷ヶ南風当穏
一 同国かよひ津湊口ハ広さ弐町斗り深さ弐丈
満潮ハ入出し大船百艘斗りかかる せんさき
より南風当穏
一 同国すさ津湊口ハ広さ五十斗り深さ三丈斗
満潮ハ入出し沖ニ錨り揚ニ船数何艘も

一 かゝる日生ゟよひより見とし南風志ら穏

一 日生ゟさき津湊口ニし廣さ壱千弐拾間深さ弐丈
　 四五尺入ゟ大くゟり両構よ当き入る大船ゟ乗ゟ掛る沖
　 の泊り場よし日生すきより南風志ら穏

石見

一 浜田津湊口ニし廣さ五丁計り深さ五丈計り
　 沖よ島ゟり此島の右左をおゟ入西諸大舟何程も
　 通る出入し日生よより南風志ら穏

一 温泉津湊口ニし廣さ五丁計り深さ三丈計り
　 小さき諸口よゟ浪よゟく入ゟり両構よ当き入る
　 船し船数何程もゟる日生浜田よりゟ少なし
　 風志ら穏

出雲

一 宇龍津湊口ニし廣さ弐丁計り深さ弐丈計り

戌亥へ清大船百艘斗り泊る沖ニて至り満通
有て内志けよこのまゝ手口よ大く弐つ許り入舟を
立構よ至く肥中より深浅西に京一つるよき
出つし其の二島立る深浅に京ふよ子乙午に方風
よし濱田より此湊く出南風志ら穂石見濱より
海上三拾九里

一 同国さき津湊口ニ廣さ三千程深さ四丈斗り
大く入れし而ら付大舟何程も繋る有て内志け
よる様

一 同国かり浦津湊口ニ廣さ二千斗り深さ五丈斗り
大く入れし而清大船何程も繋る有て内志けよ子ま
る八沖ニ掛り満よし同国さきより乙のし風
志ら穂

一 同国西乃子津湊口ニ廣さ弐千斗り深さ弐丈斗り
麦清大く入れし大舟七八拾隻つるる有て内志けよ
このまゝ手沖の一つりはよし同国かり浦より東
風志ら穂

一 同国二乙保ミ津湊口ニ廣さ半町程深さ弐丈斗り

一 はく有し東請首し内志ゆゆよら揖大舟何程も
かゝる沖の方より塙よし西ハ子より申の風志ら悪敷洲
湊より隠岐の国周吉之湊迄海上三十六里

一 伯耆

一 因幡

赤崎湊無之

一 但馬

一 細掛浦湊北より流けるたへの根ニ掛る深さ三
丈ほり小き船数三十ほりかゝる首し内志けに悪
し沖の懸り塙あし出入ニ三保関へ分とまて
未申風志ら悪敷

一 同国とう後津湊口ニ廣さ弐十間深さ弐丈ほ
長さく川より五揖ニ至さ入る此奥請大舟百
般ほりかゝる沖ニ懸りはよし首し内志けは
不揖同国細掛より未申の風志ら悪敷

一 同国ひと市津湊口ニ廣さ五十ほり深さ弐丈

是ニ入はへあり此所ニ懸る南風大舟二三拾
艘つなぐる沖の方ハ掛りよし同国をち候より
南風ニ悪し
一 同国紫山湊口ニ広さ壱丁斗り深さ六尋
斗りあへ入かし大舟何艘も懸る沖の方り掛
無し右の内若けれハ一方まかせ西は上下し船
此方をつなぐなる
一 同国浜居山湊口ニ広さ壱丁斗り深さ壱丈
斗り西は大くかゝし口ニ磯有り左横ニ悪し

一 大船百艘斗り懸る沖ハ懸り掛悪し右の内
若けれハ不掛同国ひと見分来ニ風ニ悪し
丹後
一 舞鶴湊岸深く大くへ多し小は大船十四五艘
つなぐ但る国津居山分東の風ニ悪し
一 同国夕日浦湊岸深くし西は大くへ多くし船掛
悪し沖ニて懸り掛すべし舞鶴とゟより未申
の風ニ悪し

一 同所大島浦港岸深し大清大船入へし船至

て悪し西北風ハ悪し港ニ宜き右船数二十入多く日々

出の風ニ六ヶ敷候あい遠近五里

一 同所經濟此沖ハ秋冬ハ西ヨリ廻船渡海不

成上下ニ船此右奇く風を交

一 同所浦入津深しで大船入へし深さ二三丈計り小清

大船百艘斗り置る經島あし大船拾余艘風よし

白鼻を出り浦入る西風ニ六ヶ敷

一 同所小泊浦港口ニ広さ二三町斗り深さ弐丈

深さ八尋入有り小清大船二三十艘斗り掛る沖

の〓り場ニし經濟より西風ニ六ヶ敷沖ニ而小

島とりふ島二ツ有り渡海ニ大船之地ニ而方よ

見へ〓る此島同所田辺ニ拾八里有り

一 丹後ニ入海之〓〓丈周〓ニ大船ニ格別都海

ニ大船ニ而〓右内ニ湊ニ記〓〓〓ニ〓し

若狭

一 小浜此湊周〓ニ船ニ格別渡海ニ〓ニ〓

越前

一 敦賀津湊口之広サ拾五町深サ四丈計リ之
入海諸国之内志けよ一の手ニ候大船何程も
二百艘沖ニ掛り揚舟ヶ浦入よりこれまて西
申之風ニ頼

一 同国松ヶ浦湊口之広サ壱丁半計り深サ弐丈
四五尺人地より浅キたる大之あり此船ヶ繋ヶ難
諸沖の掛り場ニ而之百之内志けよ不残同国敦
賀より辰巳之風ニ頼

一 同国三国川湊口之広サ十四五間深サ満潮ニ而
七八尺人為諸大之舟ニ入候之口より四五丁放生大橋と云
為出入り此舟も見三丈入る元構ニ而沖之を可
場よし潮時を考ふ居之同国松ヶ浦より為
風ニ頼 敦賀今此湊迄廿五里

加賀

一 塩切 安宅 本吉 宮腰

右江尻川筋有之浪風有之時は船
の出入無之

能登之

一 あまめ浦湊口之内深さ壱丈計り成所ゟ沖
沖之岩り構悪之船数十四五艘之ゟ西風之
志けに悪し

一 同国小福浦口之広さ廿五間計り深さ壱丈弐
三尺成所東請方ゟ北へ向り大船六七艘掛る

一 同国福浦浦湊口之広サ壱町余南請深さ三
丈余大船六十艘計り之者沖之岩り構無之
有之内志けに之の志ミも口ゟり壱町程沖ニ而
浸之大くへ向り入船ニ而面楫ニ而まく艘前二里
南風志け福二三里今海上二三十五里

一 同国松ヶ下浦湊口之内深さ壱丈計り申酉之
請大くなし南風の志けに悪し大船何程も可
一ある

一 同国五十洲入口之内深さ壱丈計り大くなし

百積船数二三千艘つなる沖ニ掛り場ニ為し志
寄る所にて湊ニ無之

一 同所猫瀬津湊口ニ廣さ九十間計り深さ七八尺ハ
入あり面構ニ而漕き入る百積船数七八十艘つなる沖
ニ掛り場ニ為し西志けニ為ニし同所弐千石より南

一 風ニ而繋同所福浦ニより弐千石北沖ニ七つ嶋と云
嶋あり北嶋より同所稲舟村ニ七里辺倉嶋
ニ十里北嶋ニも船寄る同所ニ寄るや相ると有ニ
も船寄る大船五六艘宛寄る同所浦沢ニ寄も

汐一つなる所り上下ニ船出入湊ちとん云る

一 同所蛸嶋津湊口ニ廣さ弐町計り深さ七丈
計り丑寅北湊ニ内海あり面構ニ而漕き入る北
海もと自由ニ為なる大船百艘程寄る沖ニ掛
場吉小ニ志けニ為し同所浦海ニ而それより

一 子ノ風ニ而繋同所猫嶋より二三里まで海上拾
二里

一 同所木ちかく津湊不分明蛸嶋ニ而繋

一 同所松崎ニ之る口ニ廣さ弐町深さ弐丈計りは

一 右寄之し東濱大船百艘計り掛る沖之錨り
場悪しく尤内志けよ一のまゝ寸同国村ちニ乃入合
宜之風志候

一 同国うつし洋湊口之広さ弐丁計り深さ弐丈
程入たく入合し東濱舟数弐百艘計り乗る事之
内志けよふ様同国松ちの方より宜之風志候

一 同国七海洋湊八ケ島洲崎之左右を入る東方口
四里半程乃有りたく入合之深さ弐丈四五尺
宜卯濱船数何程も乗る事之内志けよふ様

同国うつしより小風志候 増島より二丸余
拾一里

越中

一 ふしき川湊口之広さ弐丁計り深さ満潮ニ
六尺小濱沖之掛り場吉ニ而も悪し能登七海
より海上七里能登七海より西風志候

一 同国岩瀬川湊口之広さ弐丈計り深さ六七尺
はく合し小濱舟数ハ何程も乗る沖之錨り場吉

間之内志けより一の手まで日和佐米より西風
よし穏

越後

一　今町川湊　柏崎湊
　　右弐ヶ所共小船斗り大船出入不自由

一　日和新潟川湊口之廣サ半町余深サ二尺斗り
両岸川之内迄入て五間深サ壱丈余又ハ少し大船
何程も掛る沖之掛り場吉有之内志けより一の手

一　日和岩瀬より南風よし穏

一　日和本庄小船之出入

出羽

一　酒田湊口之廣サ壱丁斗り深サ弐丈余
はゝ沢し両岸大船弐三千俵一ツゝ西小風ニ
悪し沖の掛り場何しも越後新潟より
南風よし穏

一　日和加茂湊口之廣サ弐丁斗り深サ二三丈

計りにて大へ何り面揖にて遠き入合大船は五十
艘計り繋る沖にて走り場悪し西北風にて悪し
同国飛島より南風吉き澗

一 同国坂田川湊口にて広さ壱町計り深さ二尺七
尺たゝへ出し成共請大船は何程も入る有て内
志けにて小操潮にて満干時ふ応し同国加茂
より南風吉き澗越後新潟より海上六十五
里

一 同国本庄川湊小船出入同国坂田より南
風吉き澗

一 同国秋田川湊口にて広さ壱町程深さ六七尺は
入ふし申請大船何程も繋る沖のまゝり場よし
潮にて満干時ふ応し有て内志けにて一のまゝ見
同国本庄より南風吉き澗同国坂田より海上
三十三里上下にて船同国羽黒山を見る

一 同国天王津湊潮にて内地より五丁計り広き湊
方にて（カリ）たゝへ入りたゝへの有を入る深さ壱丈余大船
何程も入る東請沖にて繋り場よし内

志けよろし揃　同国秋田より辰巳之風にて能

一　同国戸ノ麻洋湊口之広さ壱丁半程深さ二丈

四五尺入口に高島あり左右を通る所浅し大く

有り面構え引き入る沖の鰐り要所にし西澄

大船何程も掛る所にし内志けよ一ぺんより寸同国

天王より辰巳之風にて能戸ノ麻の大凡四里ほと

自由と云ふ要所有り湖迄り

一　同国能代川湊口之広さ壱丁計り沖に掛

場よし深さ六七尺入程大湊大船何程も一つる

湖の満干一寸の所にし戸ノ麻より未申之風

にて能　同国秋田より二十五里

一　陸奥

深浦湊口之広さ四十八計り深さ二丈之

所あし伐差請大船何程も入る沖に掛り

場あし同国深浦の白居る所能代より

一　南風にて能　能代より海上十八里同戸ノ麻より

海上二十五里

一 同所両岩洲之間南風に強き時ハ瀬のり
一 同所鯨浮湊口にて広さ壱町斗り深さ
三丈五尺より六尺迄之小舟大船にて五千俵斗り
掛る沖にかゝり場よし両所にて壱町ニ而悪しく同
所両関より南風ニ志け悪し鯨浮浦より九里半
一 同所小泊浮湊口にて広さ壱町斗り深さ弐丈
五尺より六尺迄之小舟大船数二千俵斗りかゝる沖
にかゝり場よし南にて内志け二悪し北ニ出る瀬多
し東ハ石浜瀬ニ而同所鯨浮より南風二悪し鯨

浮より海上拾三里深浦へ海上十九里
一 同所たつひ浜瀬にかゝり北沖瀬多し
一 同所こうまや瀬掛り今別同 三との浜同
所宇鉄同 網船ニ而出入いたし 同 大泊 川湊
川口卅間斗り至浅船ニ而出入いたし申候
一 同所みんまと鴻にて内深さ弐丈斗り大船何程も
かゝる沖の掛り場吉南風にて内志け有り
よろしからず
一 三厩 今別 御浜 右守 の底ち たるふ

あんと

右七ヶ所ハ入海ニ而波浪ニ大船ハ不叶

つひ崎より西ハ日本九艘泊りへ至る

一 日本九艘泊り津湊ニ而広さ五十里余深さ

弐丈三尺岩赤申諸山の岸深し大船弐三十

艘可入所風ハ東風ニ日本たつひ崎より戌の

風ニ向ひ崎より北ニ拾壱里程のつひ崎九

艘泊りニ而積坂と云ふ所ハ泊り沖内ニ弁戸

島と云ふ所より又楢石と云ふ所り沖沖ハ五里

ニ而鏡きたるたへあり船の通路瀬深云ニ

其の不日里

一 日本長浪湖ニ而より九艘泊りより東北ニ鏡

其浪ニ而沖ニ而業舟巻と云ふ所ニ巻ニ而

河り船ニ通路不成ニ所ヘ三石と云ふ湊河り

沖内ニ而方を云ふ所ハ五百里のつひの崎の沖ニ

づ強ニ巻ニ有り

一 日本横津湊湾ニ而内たへ広ニ深さ弐丈

斗り西諸大船十艘斗り包る沖ニ而有る場

悪し　同国長浜ハ南風ニ悪敷
一 同国松江つゝ浦之内深さ壱丈計り潮一ぱい
西風時分悪し　同国九艘泊より渉ヒ十七里
一 同国串朝大間津湊口之広さ二三十間程深さ
壱丈計り西表大船弐五艘程繋る西風ニ
悪し沖之繋り場なし口ニ大く入り入船ニ
一 玄様ニ而同国奥戸より西風ニ能此は
沢ニ弁才天と云ふ湊あり此内を石きのとの潮
戸と云ふ小船ニ此内を入る大船ニ湊き在

渡海をも出す此湊ニ戸湊なし
一 同国釜谷ハ風宮むり多矢国有
　右同様何も汐のまゝり
一 同国大畑川湊口之広さ七八間潮満ニ五六尺ハ
へ有し大船も一ツ小船ニても入る宿所出来
悪し大間より成共風ニ悪し
一 同国尻屋湊此湊地より張出沖へ二里半程
之内ニ底ニ大く而り船の通路自由ニ成不申
又ゐゑと云ふ鼻あり此沖よと潮と云ふ潮

ありて丈東西ニ而者ニ大船成共湊之内をかゝる
楫子知らさる者ハ大きくの所をかゝる大畑より
尾屋湊之内通をかゝる故ニ風吉日和大きくを除
き沖をかゝるまゝ為風吉日和

一 同国 泊湊 平沼
右弐ケ所丈小舟出入

一 同国鮫湊かゝ小島と云ふ湊あり此島之陰ニ船あ
かり深さ弐丈斗り小積大船三千駄斗りかゝる
小舟は為し此内ニ八戸と云ふ川湊有り小船

ニ出入泊湊より此湊ニは東の風吉日和

一 同国久慈沖湊口之広さ十町程深さ二三丈斗り
西積大船拾五駄斗り繋る間之内志やうニあらて
地より十四五丁沖ニ水浸しニ大くあり西楫
ニ而きき入る同国鮫湊より東子の風吉日和同国
大間より四十九里

一 同国譜代湊汐より久慈ケ子ノ風吉日和

一 同国南部之内宮古川湊并ニ湊と云ふ小島ニ
鍬ヶ崎口之広さ五丁程深さ二三丈斗り船掛り

程も船を沖ニ而船掛りよし東請尾ニ而内志
けまふ攝讃代湊より小風志ゝ穂大尾より
讃尾鹿屋湊と云ふ島鼻迄り讃尾浦支水底ニ沖く
二丁半程有之迄り讃尾湊戸有る事ニ瀬除の
者ニ無之候て以前より一つにし大尾より鹿屋湊
まて風成ニ而風よし鹿屋湊ニ而も外を返り宮
古ゝ小風志ゝ穂宮古ゝ海上二十里余

一 同国山田津湊口ニ而広さ弐丁斗り深さ五丈
斗り有之候し東請大船何程も船を沖ニ而有り
掛よし尾ニ而内志けまふ攝同国宮古より
小風志ゝ穂

一 同国船越津湊口ニ而広さ二丁斗り深さ五丈
斗り南請沖より湊迄り讃尾ニ而瀬よも船掛
りあり内も掛る尾ニ而内志けまゝまて大船
何程も入る沖ニ而船掛り迄志く山田より小
風志ゝ穂

一 同国大槌津湊口ニ而広さ拾弐丁深さ弐丈斗
東請有之候

一　同国明石湊口ニ而広さ弐丁深さ五六丈計りは
へなし南請沖ニ而懸り場よし　同国大樋より
丑の風志ゝ悪

一　同国釜石湊口ニ而広さ十町深さ弐丈位五六尋
はへなし東請船懸り吉南石ヶ山風志ゝ悪

一　同国尾崎浦　こんなく
　　右両所要船不入潮懸り

一　同国鍬ヶ崎湊口ニ而広さ五丁計り深さ三
丈計りはへなし南請大船何程も懸る沖の
掛り場よし南ニ而閉伊崎ニ不構同国釜石
より子の風志ゝ悪

一　同国綾里湊口ニ而広さ五丁計り深さ五丈
計りはへなし南請大船何程も懸る沖ニ
掛り場よし南ニ而閉伊崎にて不構鍬ヶ崎より
子の風志ゝ悪

一　同国今泉湊口ニ而広さ五町計り深さ弐
丈計り辰巳請はへなし大船何程も懸る沖
の掛り場吉南ニ而閉伊崎ニ不構綾里より

子の風志ふ穂

一 同所気仙沼湊沖ニ大嶋と云ふ湊あり此
嶋ニ左右を入るゝなし深さ五丈斗り南
表大船何程も繋る沖ニ掛り場よし西の
内志けるニ不構今夕より丑の風志ふ穂同所
久兵衛より見えし海上五千石

一 同所伊津浦津湊口ニ広さ二町深さ二丈斗り
南表船繋り西岸ニかゝる

一 同所松川ハ川湊小船の出入見えより石巻ニ
川尻出る

一 同所六湊津湊嶋ニ左右をおゆる小表深さ
五丈斗り間ニ内志けるニ不構大船何程も繋る
沖ニ掛り場吉気仙より東の風志ふ所

一 同所小浦津湊口ニ広さ五町斗り深さ五丈
斗り南表沖ニ而しのと云ふ湊有り地より
遠きたる小嶋有り西ニ広ニ大き入有り面横ニ
南き入る大船何程も繋る所ニ内志けるニ不構
六湊と此間り今花山江の湊と云ふ嶋有り

地より此方を鹿渡りと云ふ通船有り

一 同所内之浦津湊口之広さ壱丁程深さ五丈計り右へなし南請方之内志けよ木積大船百艘計り掛る沖之繋り場吉

一 同所小井津湊口之広さ半町深さ潮満よ六七尺入南請有りて悪し潮の満干に寄ふ通大船何程も繋る同所小湖より辰巳之風を請

一 同所定風津湊之口之広さ弐十間程深さ弐丈計り辰巳請此沖潮も右之通にて有之案内を知る者も地を乞も沖を乞も云ふ者も有定風津へ入る事も小湖より入る宮戸右浜おう船山と云ふ有り此所も船をとり有り

一 同所同り上川湊小船之出入

一 同所新浜川湊口之広さ弐十間計り深さ潮満（彼よみあらん）吉辰巳請

一 同所たり加女潮一つり此所を沖よ志たへ頃といふたへ有り案内知る者を地を云ふる石

巻より子の風志穏

一 同国松川小舩出入

一 同国海老かこす女更小舩出入

一 同国請戸川湊地より五丁計り沖ニ魚の欲
とりふち入河り

一 同国中之作湊口ニ廣さ弐十間深さ壱
丈五尺辰巳請在之入河り面楫ニ當き入る大舩
拾艘計りかゝる沖ニ魚り場悪しく東南ニ
吉けニ悪しく中の作より壱里下ニ江名湊と

云ふ鼻有る湊出湊ニ地より三拾町沖ニ而
底ニはへ入あり地通ニ有東内ふ手る者ハ宜る

一 同国洞ニ在綱ニ内湊掛り候

常陸

一 平潟湊口ニ廣さ廿間計り深さ弐丈計
小請地より弐十間計沖ニ魚り場と云ふ
入河りの底ニ而有り面楫ニ當き入る在楫ニ
川子松と云ふ有り沖ニ掛り場よし大舩六

七拾艘斗り廻る小舟にて走事為し混合
小凪志ば奥州気仙より此湊江海上七十
里
一 同国那珂の湊川湊口にたゝへ入り沖にて大く
を精喰と云ふ精喰にて南組小内に田安
とゝふなくあり潮満に至て大方ハほすり口の廣
さ潮によりて登る大方潮満に至二三尺有り辰巳
大船五六百石積にて船にかぎる船数何程も
入る辰巳風にて大雨にて節々平浮との事に

一 言云は地より出て沖にさし出と云ふなく
入り此沖を云ふる那賀の湊に入るまで久慈山
を云る同国平浮より小凪志ば鹿島海上十七里
半

下総

一 此鼻を犬吠と云ふ銚子川湊口にて廣さ十七
丁程深さ潮満に至丈斗り小舟大船何程も
廻る口に康得被と云ふなく入り船まで面構

にてくまより内ニ入ては、いらい称と云ふなくなり
此湊潮時を考へて入る千潮にハ時々口ニ掛りよ
くき所ニ又浪立悪し常陸之那珂之湊より
此所鹿島より出る砂山と云ふを見立那珂
の浜銚子ゟ右海浅く在浪高し那珂之湊ゟ
是迄一廿五の風なれハ難海上弐十里

上総

一 さむの浦津湊口ハ広さ半町計り深さ弐丈
計り小漕沖にたくへなり左右にも高き入る大船
口半丁程計り出る沖之掛り場吉小志浜に
浪高く日和明つかにてれ沖は地より半丁程
水底にたくへなり

安房

一 小湊津湊口ハ広さ二三町計り深さ二丈余南
請南ハ志半に波立悪し沖の掛り場よし
口ハ高くへあり面掛にて入る沖の掛り場よ

し銚子より寅之風よし難 銚子より是迄海
上弐十里銚子より洲有る下総之国犬ほふヶ鼻
浪有る上総之一の宮の鼻へ有る洲境ニ地より
壱里程沖ニ而ちくへ有り犬吠の尻より戌亥の
風吉犬ほふへの尻より小湊迄丑寅へ向風
よし難 海上二十里程 浦川へ 小湊より海上
二十六七里洲有る阿房之めうさきのたまある是
より東風吉めうさき浦より浦賀へ辰巳之風よし難
一 同国洲之崎の鼻ある千潮ニ而潮早き事
有り小湊より丑の風よし難
一 同国たんたき而 在家不湊ニ候
一 同国て鴻 潮有り 洲内ニ船掛る西請深き五
丈計り大船五拾艘計り掛る所ニ而風志げに
不構沖之船より助かし

相模

一 浦賀前ニ而洲有り小渕ニ而湊より丑の風よし
難

大日本帝國圖書之印

国立公文書館
National Archives of Japan